

トラウマの理解と対応

～はじめてのトラウマインフォームドケア～



参加費
無料

(申込制・先着順)
定員：80名

「トラウマ」とは、事件・災害・暴力・虐待などが原因となる、生命に関わるような危機とそれがもたらす影響のことを指します。このコロナ禍によって心身に同様の影響が出た方もいるかもしれません。トラウマは目立ちにくく、本人が心身の不調や問題を訴えても、何が起きているか本人も周囲もわからないことがあります。

こうしたトラウマの特徴を理解しながら関わるアプローチを「トラウマインフォームドケア」といい、行動の背景を可視化する、支援における基本的な態度や考え方といえます。教育・福祉・医療・被害者支援・司法矯正など様々な分野で注目を集めています。

今回は講演を通じて、本人や周囲の人が「トラウマ」と適切に関わるための「トラウマインフォームドケア」の初歩を学ぶ機会としたいと思います。

日時

令和3年

2月2日(火)

14:00～16:00
(開場・受付 13:15～)

*受付の際には裏面の下部を切り取って
御持参ください。

会場

京都市男女共同参画センター
ウイングス京都 2階イベントホール
(京都市中京区東洞院通六角下御射山町 262 番地)

申込

京都いつでもコール

受付期間：令和3年1月5日～1月26日

Tel: 075-661-3755 Fax: 075-661-5855

受付時間(Tel)：8:00～21:00(年中無休)

*おかけ間違いに、御注意ください。

*お申込みの際は、イベント名、参加者全員の氏名(ふりがな)、申込者の電話番号をお伝えください。

講師

大阪大学大学院人間科学研究科
准教授
のさか さちこ
野坂 祐子氏

京都市情報館からもお申込み可能

<https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>



お問合せ先

京都市こころの健康増進センター相談援助課

Tel: 075-314-0355 Fax: 075-314-0504



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



講師プロフィール

野坂 祐子 氏

大阪大学大学院 人間科学研究科（教育心理学分野）准教授
博士（人間学）臨床心理士・公認心理師

近著：野坂祐子（2019）『トラウマインフォームドケア：“問題行動”を捉えなおす援助の視点』日本評論社
野坂祐子・浅野恭子著（2016）『マイステップ：性被害を受けた子どもと支援者のための心理教育』誠信書房

地図・アクセス

京都市男女共同参画センター
ウィングス京都 2階イベントホール
（京都市中京区東洞院通六角下る御射山町 262 番地）

アクセス：

地下鉄・烏丸御池駅（5番出口）

または阪急・烏丸駅，地下鉄・四条駅（20番出口）下車徒歩5分

*会場へは市バス，京都市営地下鉄等の公共交通機関を御利用ください



この印刷物が不要になれば
「雑がみ」として古紙回収等へ！



京都市印刷物 第024611号 令和2年12月発行
発行元：京都市こころの健康増進センター相談援助課

キリトリ線 ✂

令和2年度
思春期・青年期のこころの健康について考える講演会

トラウマの理解と対応 ～はじめてのトラウマインフォームドケア～

参加者の把握を行うため，京都いつでもコールでの申込完了後，以下を御記入のうえ，講演会当日に会場まで御持参ください。

氏名			
電話番号		居住区	



新型コロナウイルス感染予防のため，以下の点に御協力をお願いします。
御協力いただける場合は，各項目に☑の御記入をお願いします。

- 申込時に氏名・連絡先の記入をお願いします。（個人情報は当事業に関する御連絡のみに使用します。）
- 当日はマスク着用（各自で御持参）・手指の消毒・物理的距離の確保に御協力ください。
- 発熱・咳等の症状がみられる場合には参加を御遠慮ください。

*上記に御協力いただけない場合，当日受付で参加をお断りすることがあります。あらかじめ，御了承ください。

新型コロナウイルス感染拡大状況によっては，開催形態の変更や中止とすることがあります。
開催に関する情報は，京都市こころの健康増進センターホームページに掲載しますので，御確認ください。